

# 柔軟モルタル

## 高可とう性タイル張付材 (ポリマーセメントモルタル)

荷 姿



20kg紙袋

カラー

白 灰

標準施工面積

約5.3㎡/袋(3mm)

約3.2㎡/袋(5mm)

約2.2㎡/袋(7mm)

柔軟モルタルは、可とう性を有する無機系の高性能な特殊樹脂を配合することでたわみの大きな接着体に対してもよく追従する陶磁器質タイル張付用プレミックスポリマーセメントモルタルです。

### 製品仕様

適用下地	モルタル、コンクリート、押出成形板、ALCパネル
適用部位	内外装壁面、内外装床面
適用タイル	陶磁器質タイル(モザイクタイル)、床タイル(600角程度まで)
材料の割合	 柔軟モルタル 20kg  水道水 約4.0ℓ

上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい

### 試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

#### (1)性能試験

二瀬窯業(株) 試験室

試験項目 [単位]	試験結果	品質性能基準	
保水率 [%]	76.0	70.0以上	
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.45	1.80程度	
接着強さ [N/mm]	標準時	2.90	0.60以上
	温冷繰返し10サイクル後	1.40	0.40以上
長さ変化率 [%]	0.193	0.20以下	
曲げ強さ [N/mm]	4.7	4.0以上	

品質判定基準(社)公共建築協会 既製調合モルタル(タイル工専用)

#### (2)静弾性係数(N/mm<sup>2</sup>)

柔軟モルタル	現場調合モルタル
0.44×10 <sup>4</sup>	1:2モルタル 2.52×10 <sup>4</sup> 1:3モルタル 2.08×10 <sup>4</sup>

#### (3)タイル接着力(N/mm<sup>2</sup>) ※磁器質45二丁モザイクタイル

躯体	標準時	温冷繰返し10サイクル後	試験方法
コンクリート	1.23	1.04	公共建築協会 既製調合モルタル
モルタル	1.70	1.44	
サイディングボード	1.13	0.90	
押出成形セメント板	1.10	1.17	
ALC	0.59 母材破断	0.42 母材破断	

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 0404033

放散等級 F☆☆☆☆

区分表示

問合せ先 <http://www.nsk-web.org/>

水濡れ厳禁

無石綿

業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

## 関連資材



公共建築協会  
建築材料等評価名簿掲載材料  
吸水調整材(モルタル用)  
**ユニレックス3**  
[18kg/缶]  
塗布型吸水調整材  
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

二重床(置き床工法)の施工にも  
柔軟モルタルをお使い下さい。



## レイフ工法

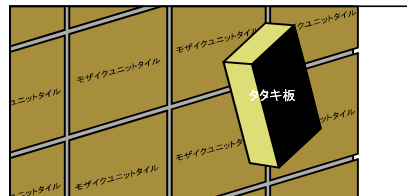
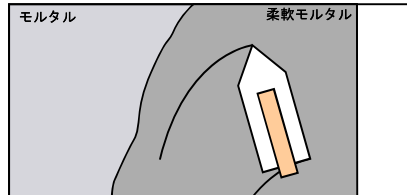
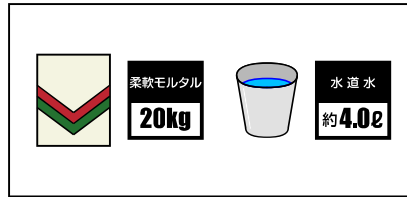
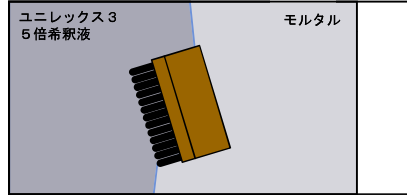
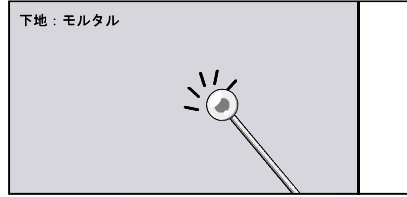
RAISED  
FLOOR

柔軟モルタルは、適度な可とう性と適度なじん性を有していますので、構造用合板へのタイル張付工事に最適です。たわみや動きによく追従し、タイルの剥離や破損も防ぎます。



ISO 14001取得企業

## 施工方法 モザイクタイル張り



## 5.養生

- 目地材の施工までは2日間以上養生して下さい。

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

- 柔軟モルタルの保管は、屋内の湿気の少ない場所で、パレット等に乗せて床から離して下さい。
- 柔軟モルタルの品質保持期間は製造後約3ヶ月です。
- 固まったもの使用は避けて下さい。
- 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
- 柔軟モルタルには練水、ユニレックス3の他、弊社指定する材料以外は混入しないで下さい。
- 柔軟モルタルのお取扱いに際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用のうえ、適切な安全対策を実施して下さい。

※柔軟モルタルを安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項をよくお読み下さい ※

## 1.下地の確認

- 下地のクラックや浮きなどの不具合がないことを確認し、不具合はタイル張り施工前に適切に予め適切に処置して下さい。表面に付着したほこりや汚れ等は除去して下さい。

## 2.吸水調整

- ユニレックス3を水道水で5倍に希釈したものを施工面に塗布して吸水調整を行って下さい。塗布後、乾燥するまで放置して下さい。

(ユニレックス3：水道水=1：4)

## 3.材料の調合

- 左図の調合に基づき、機械器具で十分に混練して下さい。
- 混練後は40分以内に使用して下さい。

## 4.タイル張り

- 練り混ぜた材料を下地に一度こすり塗りし、重ねて3~5mm厚に調整して下さい。
- 1回の塗り面積は2㎡、または20℃にて20分以内にタイル張りが出来る程度として下さい。

- タイルを張付け、目地部に張付材料が盛り上がるように十分に叩き込んで下さい。
- 張付材料が柔らかいうちに目地修正を行い、目地部の余分な材料を除去して下さい。

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20190528.21

本社・工場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

本社営業グループ (建築・土木・仕上材) 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325

フタセヨゴの総合開発メーカー  
**二瀬窯業株式会社**  
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>